

# RITA JUKU MIYAZAKI

## 第3期 定 時 総 会

開 催 日 2023 年 3 月 29 日 (水)

会 場 ホテルメリージュ宮崎3階「鳳凰」

宮崎市橋通東3丁目1-11

### ■18:00～19:00

講演 「 経営のこころ ～一社員の体験発表～」

講師 元:京セラ労働組合委員長／稲盛財団事務局長

忽那 武範 (くつな たけのり) 様

### ■19:10～19:30

第3期 RITA JUKU MIYAZAKI 定時総会

(オブザーバー参加の皆様もご臨席ください)

< 休 憩 >

### ■19:45～21:30 会食懇談会

◇講演「経営のこころ」についてのコメント・質疑応答

◇「2023 九州・沖縄地区ブロック選考会」の案内

◇「グッドキャリア企業アワード 2022」大賞受賞報告

◇「宮古島勉強会ツアー(2/20～2/23)」報告

◇「危機管理普及啓発事業」のご案内

◇機関誌マラソン第4グループ経過報告

◇社会人硬式野球チーム『新海屋』奮戦記報告

◇日本航空新サービスプラン説明

◇その他、塾生企業近況報告

◇記念撮影／「ふるさと」唱和／締め



# 御 出 席 者

<氏名50音順>

	NO	氏 名	会 社 名	役 職 名
あ	1	明石 太暢	明石酒造(株)	常務取締役
い	2	池 俊彦	日本航空(株)宮崎支店	塾生企業役職員
お	3	大田 明紘	JUJUトラベル	塾生企業役職員
	4	大山 憲一郎	大山食品(株)	代表取締役
	5	小川 裕介	(株)新海屋	代表取締役
か	6	神崎 雄一郎	神崎建設工業(株)	代表取締役社長
き	7	木村 健一	木村産業(株)	代表取締役社長
く	8	忽那 武範	元:京セラ労働組合委員長／稲盛財団事務局長	
	9	桑水流 優	JUJUトラベル	塾生企業役職員
さ	10	坂元 丞	霧島燃料(株)	代表取締役
し	11	椎葉 数恵	ローゼ	代表
た	12	田内 孝司	(株)セタックホールディングス	代表取締役
	13	高嶺 清哲	(株)高嶺木材	代表取締役
	14	谷口 博康	積水ハウス(株)宮崎営業所	工務長
つ	15	津曲 慎哉	えびの電子工業(株)	代表取締役社長
	16	寺師 博文	インフラテック(株)宮崎営業所	執行役員第二営業部長
と	17	富吉 健一	霧島ホールディングス(株)	経営計画室部長
な	18	中村 吉寛	(有)都城金海堂	代表取締役社長
に	19	西田 俊明	(株)アルファ	代表取締役
は	20	原村 英利子	(株)建築資料研究所	研究員
ふ	21	福岡 実恵	日本航空(株)宮崎支店	支店長
	22	藤川 寿治	宮崎県防犯協会連合会	専務理事
ま	23	松葉 啓介	合同会社 JUJU/JUJUトラベル	代表
も	24	靱木 寛明	靱巧房	代表
	25	森 文一郎	宮崎日伊協会	専務理事
	26	森川 護	BTV(株)	社長室長
	27	森田 義孝	SUN POWER (株)	代表取締役
	28	森山 福一	(一財)宮崎県建築住宅センター	理事長
や	29	谷田 貝孝	宮崎大学地域資源創生学部	教授

講演「経営のこころ～一社員の体験発表」

## 講師プロフィール



忽那 武範（クツナ タケノリ）68歳

### 【略歴】

- 1954年 愛媛県松山市に生まれる
- 1978年 3月 大阪大学工学部応用物理学科卒業
- 4月 京都セラミック(現京セラ)入社  
鹿児島国分工場ヒーター事業部配属  
(現自動車部品事業部)
- 1999年 12月 京セラ労働組合同分支部長（専従）
- 2002年 12月 京セラ労働組合中央執行副委員長(専従)
- 2004年 12月 京セラ労働組合中央執行委員長(専従)
- 2005年 12月 京セラ労働組合中央執行委員長退任
- 2006年 1月 日本メディカルマテリアル株式会社出向
- 4月 稲盛財団出向
- 2007年 稲盛財団事務局局長就任
- 2015年 3月 京セラ退職
- 2015年 7月 濱田酒造株式会社入社 社長室長
- 2016年 7月 総務統括部長
- 2022年 7月 濱酒造株式会社退職

### 【連絡先】

Mobile phone 090-3629-0427  
e-mail takenorikutsuna@yahoo.co.jp



# 「RITA JUKU MIYAZAKI」定時総会

## 式 次 第

1 開会挨拶

2 定足数の確認

3 議長選任

4 議 事

第1号議案 2022年度事業報告並びに収支決算(案)承認の件

第2号議案 2023年度事業計画並びに収支予算(案)承認の件

第3号議案 2023年度役員構成(案)承認の件

その他

5 報告事項

6 閉会挨拶

### 第3期定時総会 定足数確認

<氏名50音順>

NO	塾生氏名	会社名	役職名	総会	委任状	塾役職
1	明石 太暢	明石酒造(株)	常務取締役	○	-	
2	池田 宜永	都城市役所	市長	×	○	
3	江夏 俊太郎	江夏商事(株)	代表取締役会長	×	○	
4	江夏 祥一郎	江夏石油(株)	代表取締役社長			
5	江夏 拓三	霧島ホールディングス(株)	代表取締役専務	×	○	世話人
6	江夏 徳次郎	BTV(株)	代表取締役専務	×	○	会長
7	大山 憲一郎	大山食品(株)	代表取締役	○	-	代表世話人
8	大山 綾夏	大山食品(株)	海外営業リーダー	×	○	世話人
9	小川 裕介	(株)新海屋	代表取締役	○	-	
10	神崎 義世	神崎建設工業(株)	会長	×	○	代表世話人
11	神崎 雄一郎	神崎建設工業(株)	代表取締役社長	○	-	顧問
12	木村 健一	木村産業(株)	代表取締役社長	○	-	世話人
13	朽木 充 嗣	(株)くちき	会長	×	○	顧問
14	黒川 浩之	(株)九南	代表取締役社長	×	○	
15	黒木 繁人	旭建設(株)	代表取締役社長	×		
16	児玉 寛太郎	大和物産(株)	代表取締役社長	×	○	
17	坂元 丞	霧島燃料(株)	代表取締役	○	-	
18	椎葉 数恵	ローゼ	代表	○	-	監事
19	高嶺 清哲	(株)高嶺木材	代表取締役	○	-	
20	田内 孝司	(株)セタックホールディングス	代表取締役	○	-	
21	津曲 慎哉	えびの電子工業(株)	代表取締役社長	○	-	
22	寺師 博文	インフラテック(株)宮崎営業所	執行役員第二営業部長	○	-	
23	徳永 達彦	合名会社 徳永商店	代表社員	×	○	
24	富永 正久	牛商丑力(株)	代表取締役牧場主	×	○	代表世話人
25	富吉 健一	霧島ホールディングス(株)	経営計画室部長	○	-	
26	中村 吉寛	(有)都城金海堂	代表取締役社長	○	-	
27	永山 幸弘	(株)ながやま	代表取締役社長			監事
28	西田 俊明	(株)アルファ	代表取締役	○	-	
29	橋口 徹	大和証券(株)宮崎支店	支店長	×	○	
30	原田 祐一	(有)原田	代表取締役	×		
31	福岡 実恵	日本航空(株)宮崎支店	支店長	○	-	
32	福永 栄子	(株)アイロード/(株)アイロード・プラス	代表取締役	×		
33	松葉 啓介	合同会社 JUJU/JUJUトラベル	代表	○	-	
34	靱木 寛明	靱巧房	代表	○	-	
35	森川 護	BTV(株)	社長室長	○	-	事務局長
36	森山 福一	(一財)宮崎県建築住宅センター	理事長	○	-	
37	安富 健二	BTV(株)	地域統括プロデューサー	×	○	

充足率 = (総会出席塾生数 + 委任状提出数) / 塾生数(37)      19      13      86.5%

## 2022年度事業報告

2022年1月1日～12月31日

### 【RITA塾設立から第2期までの経緯】

第1期の2020年度は、7月21日に宮崎観光ホテルに於いて「RITA JUKU MIYAZAKI」設立総会を開催し、2020年7月1日～12月31日の半年間でスタートしたものの、2020年1月に国内で初めて発生した新型コロナウイルスにおける第2波の影響により年度内は定時総会を含め11月10日と12月8日(忘年例会)の例会の3回のみ開催となりました。

第2期にあたる2021年度も年頭から宮崎県緊急事態宣言が発令され、2月7日に宣言終了となり、警報レベルが「4」から「3」に引き下げられたものの、引き続き県内全域が3月7日までを目途に「感染警戒区域」に指定され、例会開催がままならない状態が続きました。その後、感染拡大状況が落ち着いたことから期限短縮措置があり、漸く3月9日に2021年度最初の会合として第2期定時総会開催の運びに至りました。ただし、その後もコロナが沈静化することなく、5/20九州沖縄ブロック選考会<福岡市>、9/22KCCS(京セラコミュニケーションシステム)フォーラム<京都市>、10/18世界大会<京都市>の何れもオンライン(ZOOM)限定開催となり、当塾例会も3/9定時総会<ホテルメリージュ>、7/27例会<宮崎観光ホテル>、10/12例会<霧の蔵ブルワリー>、12/7忘年例会<JALシティ宮崎>の4回のみ開催に終わりました。なお、7/12に機関誌マラソン第3グループ完走祝賀会を宮崎市内の「なぶら」にて開催し、完走者4名(明石リーダー・高嶺・松葉・安富)と世話人6名が参加しております。

### 【2022年度活動記録】

以下、全国の盛和塾後継塾の動向にも触れながら、2022年度の年間活動記録をご報告申し上げます。

#### ■ 3月15日(火) 第2期定時総会:宮崎観光ホテル東館3階「翠耀の間」(宮崎市)

16:30～18:00 世話人会:東館2階「大虹A」

17:00～18:00 DVD視聴 「商いの心」(松下幸之助)／「数字で経営する」(稲盛和夫)

18:00～18:45 定時総会

19:00～21:00 会食懇談会

講話1 「ミニ投資セミナー」 大和証券㈱ 宮崎支店長 村田 尚一

講話2 「防犯CSR活動」 宮崎県防犯協会連合会専務理事 藤川 寿治

講話3 「未来への夢」 霧島ホールディングス㈱ 代表取締役専務 江夏 拓三

#### ■ 4月8日(金) 機関誌マラソン第4グループ発足式「草庵」(宮崎市)

森山福一(リーダー:宮崎県建築住宅センター)、大山憲一郎(大山食品)、與田拓平(勉強堂)、福永栄子・有田知永(アイロード)、榎木寛明(榎巧房)、河野慎太郎(オロ)のランナー7名、及び世話人&マラソン体験者3名(神崎雄一郎、明石太暢、森川護)の計10名参加。



■ 4月27日(水)九州・沖縄地区ブロック選考会 2022「熊本森都心プラザ」(熊本市)

福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎<大山憲一郎塾生(大山食品㈱代表取締役)>・鹿児島・沖縄各1名の計8名が経営体験発表。審査の結果、鹿児島盛経塾の土屋妥九氏<㈱文化社代表取締役>、沖盛塾の多和田真彦氏<㈱ハッピーモア代表取締役>の2名を、世界大会出場候補者に選出。

■4月28日(木) 4月例会:ホテル JAL シティ宮崎(宮崎市)

17:00~17:30 DVD 視聴 「経営者に求められる3つの力」(稲盛和夫)

17:30~19:15 来賓あいさつ 京セラコミュニケーションシステム㈱ 田中 隆明 部長

「理念経営」推進のご支援について

講演「結果を出す自治体経営~都城フィロソフィを基軸として」

都城市 池田 宜永 市長 (RITA 塾宮崎塾生)

19:30~21:30 九州・沖縄地区ブロック選考会報告

機関誌マラソン第4グループ発足式報告

<コロナ感染拡大と森川感染後遺症入院のため7月例会(当初7/12で予定)中止>

<8/11 宮崎県医療非常事態宣言(8/11~8/31)>

<8月24日(水)午前8時25分 稲盛和夫氏 京都市内自宅にて逝去:享年90歳>

■ 9月6日(火) 9月例会:ホテルメリージュ宮崎3階「鳳凰の間」(宮崎市)

“ありがとうございました 稲盛塾長” 「盛和塾での学びを語り、稲盛塾長を偲ぶ」

17:00~18:30 DVD 視聴 塾長講話「なぜ経営に哲学が必要か」(稲盛和夫)

稲盛塾長への弔意と感謝の言葉 RITA 塾宮崎 会長 江夏 拓三

18:30~19:00 DVD 視聴「心を高める経営を伸ばす~稲盛塾長と歩んだ36年」

19:00~19:15 盛和塾での学びとフィロソフィ経営の実践を語る

㈱新海屋 代表取締役 小川 裕介

合名会社徳永商店 代表社員 徳永 達彦

神崎建設工業㈱ 代表取締役社長 神崎 雄一郎

19:15~19:20 塾長愛唱歌「ふるさと」唱和/黙祷

19:30~21:30 哀悼コンパ

献杯 木村産業㈱ 代表取締役社長 木村 健一

来賓紹介

宮崎大学地域資源創生学部 根岸裕孝教授&谷田貝孝教授

新入塾生紹介

橋口 徹:大和証券㈱宮崎支店 支店長

福岡 実恵:日本航空㈱宮崎支店 支店長

田内 幸司:㈱セタックホールディングス 代表取締役

機関誌マラソン第4グループ経過報告

リーダー 森山 福一:(一財)宮崎県建築住宅センター 理事長

「RITA ネットワーク」のご紹介

安富 健二:BTV㈱ 地域統括プロデューサー

DVD 視聴 「稲盛哲学 学びと気づきのメモリアル」

盛和塾の歩みを振り返る RITA 塾宮崎 事務局長 森川 護

■ 9月21日(水) 10:30~18:00

第2回「心を高め経営を伸ばす世界大会」(国立京都国際会館) <京都市宝ヶ池>

発表者:①実践経営者道場<大和> 大野 範子 ②石川盛徳会 高田 典英  
③フィロソフィ経営実践塾<横浜> 高橋 忠仁 ④盛心塾和歌山 谷山 勝巳  
⑤鹿児島盛経塾 土屋 妥九 ⑥岡山師盛会 松尾 浩紀  
⑦盛心塾カリフォルニア 山下 英幸 ⑧中国盛和塾<天津> 李 坤

■ 10月14日(金) 10月例会 in 都城「焼酎の里 霧島ファクトリーガーデン」(都城市)

18:00~18:50 定例会<志比田第二増設工場2階「シアタールーム」>

盛和塾・稲盛塾長の回顧談 元稲盛財団事務局長 忽那 武範 氏

※当初、津曲慎哉塾生による塾生講和の予定であったが、持参 PC と  
当会場プロジェクターとの接続に支障をきたしたため、今回初参加  
されていた忽那氏に急遽お願いしたものです

19:00~21:00 会食懇談会<霧の蔵ブルワリー1階「新ホール」>

塾生講和「会社も従業員も家族もハッピーになる！男性“育救”のススメ」  
えびの電子工業(株) 代表取締役社長 津曲 慎哉

※えびの電子工業(株)は 2023 年 1 月に「グッドキャリア企業アワード 2022」で  
宮崎県内企業初の大賞(厚生労働大臣表彰)を受賞しました。その評価の  
ポイントの一つが、この例会でご説明いただいた「子育てと仕事の両立」です。

都城市の先進的取り組み事例のご紹介 都城市 児玉宏紀 副市長

霧島ファクトリーガーデン施設概要のご説明 支配人 那須 一樹

ギター弾き語り シンガーソングライター 大野 勇太

■ 10月26日(水) 19:30~21:30 盛心実践会<千葉>代表世話人 扇山 信二 氏 歓迎会  
「ODEN dining 花歩」<宮崎市>

宮崎市出身でゼットエー(株)<英語留学学校・スポーツ施設等経営:千葉県市原市>  
代表取締役の扇山信二氏歓迎会を開催

■ 11月2日(水) 19:30~21:30 滋賀敬愛塾一行歓迎会「こい心みやうち」<都城市>

代表世話人:李川剛隆<株八代製作所>上川悟史<株一休庵>木村和央<株央昌>  
田嶋耕治<株アルリズム>種橋伯子<サンナッツ食品(株)>辻敦仁<株エイト>  
永谷武久<大吉商店(株)>萩野美智子<株淡海>吉村俊祐<株藤中>の9名(敬称略)  
前日は南洲神社(鹿児島市上竜尾町)等を見学。翌日は霧島酒造(株)・BTV(株)を訪問。

■ 11月29日(火) 忘年例会:宮崎観光ホテル東館3階「緋耀の間」(宮崎市)

18:00~19:15 会長講話「夢をかたちに~DX~」

RITA 塾宮崎 会長 江夏 拓三

19:30~21:30 会食懇談会特別講演

元オリンピックマラソンランナー 谷口 浩美 氏

今回初参加の谷口浩美氏(日南市出身⇒小林高校⇒日本体育大学⇒旭化成/  
1992 年バルセロナオリンピック男子マラソンで金メダル候補と期待されていたものの  
給水地点で後続ランナーに足を踏まれ転倒。レース後半で順位を上げて8位入賞。  
ゴール後インタビューでは「こけちゃいました。これも運ですね。精一杯やりました。」  
とコメント。誰のせいにもせず、優しい人柄がにじみ出たこの言葉が全国民を感動の  
渦に巻き込み、「こけちゃいました」はこの年の流行語大賞に選ばれている)に急遽  
お願いして壇上に上がってもらい、即興でお話をさせていただきました。

## 2022年度収支決算(案)

2022年1月1日～12月31日

### ■収入の部

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1)会費収入	2,400,000	1,880,000	-520,000	当年度分29名+中途1名<昨年前納10名> 次年度分前納2名:6×31+2=188万円
2)会議費収入(例会等参加費)	600,000	728,000	128,000	例会・総会421,000円/世界大会224,000円 千葉塾(扇山)33,000円/滋賀塾50,000円
3)受取利息	10	20	10	
4)雑収入	50,000	36,670	-13,330	アスカへ販売:都城フィロソフィ手帳24,670円 塾生へ販売「稲盛和夫に叱られて」12,000円
<b>合 計</b>	<b>3,050,010</b>	<b>2,644,690</b>	<b>-405,320</b>	

### ■支出の部

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1)会議費				
定例会	1,500,000	1,465,493	-34,507	総会・例会:会場費+懇談会費補助
世話人会	100,000	223,100	123,100	千葉塾・滋賀塾懇談会補助175,100円 機関誌Mコンバ補助45,000円/監査3,000円
世界大会	500,000	340,000	-160,000	参加費(リアル+オンライン):大会本部事務局
小 計	2,100,000	2,028,593	-71,407	
2)管理費				
旅費交通費	50,000	0	-50,000	
通信費	10,000	0	-10,000	
事務用品費	50,000	78,166	28,166	RITA塾封筒(角2×500+長3×1000)50,600円 名札・バインダー・ファイル・DVDケース他27,566円
印刷費	50,000	0	-50,000	
新聞図書費	150,000	138,308	-11,692	都城フィロソフィ手帳50,000円/日経B25,000円 世界大会記念誌9,210円/書籍・DVD等54,098円
稲盛デジタル図書館	20,000	0	-20,000	
謝金	100,000	50,000	-50,000	例会アトラクション(大野勇太ギター演奏)50,000円
事務局費	240,000	240,000	0	月額20,000円×12ヶ月(都城事務局)
支払手数料	5,000	5,060	60	口座振込手数料他
慶弔金	0	0	0	
雑費	10,000	0	-10,000	
小 計	685,000	511,534	-173,466	
3)予備費				
予備費	200,000	0	-200,000	
<b>合 計</b>	<b>2,985,000</b>	<b>2,540,127</b>	<b>-444,873</b>	

<b>収支合計</b>	<b>65,010</b>	<b>104,563</b>	<b>39,553</b>	
-------------	---------------	----------------	---------------	--

期首・期末現預金	現 金	預 金	現預金合計	備 考
期首繰越金	243,097	1,615,292	1,858,389	2022.1.1(2021年度からの繰越金)
期中増減	-23,664	128,227	104,563	2022年度収支
期末残高	219,433	1,743,519	1,962,952	2022.12.31(2023年度への繰越金)

## 監査報告書


2022年1月1日から同年12月31日までの2022年度決算書、並びに関係書類、証憑書類を閲覧し、必要事項について事務局責任者に聴取した結果、業務執行状況が適切であり、会計報告が正確であることを認めます。

2023年3月3日

監事

児玉寛太郎 

監事

中村吉寛 

## 第 2 号議案

# 2023 年度事業計画(案)

### ■事業期間

第 4 期にあたる 2023 年度は、2023 年 1 月 1 日～12 月 31 日とします。

### ■定例会

定例会は原則的に毎月第 2 火曜日とし、旧盛和塾において培ったフィロソフィの学びをさらに深めるとともに、国内外で時代を先導する企業・経営者の経営理念やマーケティング理論に関する研究を加えるとともに、近年急激に進行する DX 化・AI 社会化や緊張感の高まる国際関係を踏まえた上で、新たな社会経済情勢下に於ける経営実践の方法論に関する勉強会としての内容充実に努めながら、塾生企業個々の職場環境改善と業績向上に資することを引き続き目指してまいります。

### ■全国の盛和塾後継塾との連携

2019 年初頭から3年以上にわたり企業活動や国民生活の足かせとなってきた新型コロナも漸く沈静化してきたことから、第 1 回(2021 年)はオンライン限定開催、第 2 回(2022 年)はリアル・オンラインのハイブリッド開催としてきた世界大会も、本年か

らは原則的にリアル限定で開催することが決定しております。

また、昨年はコロナ感染状況を睨みながらではありましたが、10 月に千葉塾、11 月に滋賀塾の塾生をお迎えして交流会を開催しており、今年に入ってから 2/20～2/23 の 3 泊 4 日で「RITA 塾宮古島勉強会ツアー」を実施し、塾生企業訪問及び沖縄塾生との現地交流会を開催しております。

今年最初の会合となった本日の総会以降は、さらに積極的に全国各地の後継塾との密接な関係再構築を図り、新たなパンデミック発生の兆候等にも配慮しながら、講師の相互派遣や合同例会開催など、交流事業の活性化に努めてまいります。

### ■2023 年度スケジュール(案)

現時点での、総会以降の年間スケジュールは下記日程・会場を予定しております。

(◎印は日程決定・会場予約済み:ただし、今後変更の可能性はあります)

◎4月 27日(木)九州沖縄ブロック選考会「城山ホテル鹿児島」<鹿児島市>

◇5/9(火) 5月例会 in 延岡<延岡市>

◎6/13(火) 6月例会「杉の子」<宮崎市>

◇7/11(火) 7月例会 in えびの<えびの市>

◇8月 RITA 塾勉強会ツアー<北海道方面>(行先・スケジュール未定)

◎9/19(火) 9月例会「ホテル JAL シティ宮崎」<宮崎市>

◎10/12(木) 10月例会 in 都城「霧島ファクトリーガーデン」<都城市>

◎11/13(月) 第3回世界大会「国立京都国際会館」<京都市宝ヶ池>

◎12/7(木) 忘年例会「宮崎観光ホテル」<宮崎市>

以上

## 2023年度収支予算(案)

2023年1月1日～12月31日

### ■収入の部

科 目	2022決算	2023予算	増 減	備 考
1)会費収入	1,880,000	2,280,000	400,000	年会費60,000円×会員数38名 <入退塾、会費前納は考慮せず>
2)会議費収入(総会・例会・世界大会)	728,000	900,000	172,000	会合参加費(自己負担金)
3)受取利息	20	20	0	
4)雑収入	36,670	50,000	13,330	
<b>合 計</b>	<b>2,644,690</b>	<b>3,230,020</b>	<b>585,330</b>	

### ■支出の部

科 目	2022決算	2023予算	増 減	備 考
1)会議費				
定例会	1,465,493	1,800,000	334,507	総会・例会:会場費+懇談会費補助
世話人会	223,100	400,000	176,900	他塾交流会補助費 機関誌・マラソン給水コンパ補助費
世界大会	340,000	500,000	160,000	
小 計	2,028,593	2,700,000	671,407	
2)管理費				
旅費交通費	0	50,000	50,000	交通・運搬費/駐車場代金/宿泊費
通信費	0	10,000	10,000	各種文書郵送費等
事務用品費	78,166	50,000	-28,166	文具・ファイル、消耗品等
印刷費	0	50,000	50,000	
新聞図書費	138,308	150,000	11,692	盛和塾出版物・副読本・DVD・CD等
謝金	50,000	150,000	100,000	講師・経営体験発表者
事務局費	240,000	240,000	0	月額20,000円
支払手数料	5,060	5,000	-60	振込手数料他
慶弔金	0	0	0	
雑費	0	10,000	10,000	
小 計	511,534	715,000	203,466	
3)予備費				
予備費	0	200,000	200,000	他塾との交流費等
<b>合 計</b>	<b>2,540,127</b>	<b>3,615,000</b>	<b>1,074,873</b>	

<b>収支合計</b>	<b>104,563</b>	<b>-384,980</b>	<b>-489,543</b>	
-------------	----------------	-----------------	-----------------	--

期首・期末現預金	現 金	預 金	現預金合計	備 考
期首繰越金	219,433	1,743,519	1,962,952	2023.1.1(2022年度からの繰越金)
期中増減			-384,980	2023年度収支見込み
期末残高			1,577,972	2023.12.31(2024年度への繰越金)

## 2023年度(2023.1.1~12.31)役員構成(案)

&lt;各項、氏名50音順&gt;

役員	氏名	会社名	会社役職	ブロック
会長	江夏 拓三	霧島ホールディングス(株)	代表取締役専務	県西(都城)
顧問	神崎 義世	神崎建設工業(株)	会長	県央(宮崎)
	木村 健一	木村産業(株)	代表取締役社長	県北(延岡)
代表世話人	江夏 徳次郎	B T V (株)	専務取締役	県西(都城)
	大山 憲一郎	大山食品(株)	代表取締役	県央(綾町)
	小川 裕介	(株)新海屋	代表取締役	県北(延岡)
世話人	江夏 祥一郎	江夏石油(株)	代表取締役社長	県西(都城)
	神崎 雄一郎	神崎建設工業(株)	代表取締役社長	県央(宮崎)
	児玉 寛太郎 (監事)	大和物産(株)	代表取締役社長	県西(都城)
	徳永 達彦	合名会社 徳永商店	代表社員	県央(宮崎)
	中村 吉寛 (監事)	(有)都城金海堂	代表取締役社長	県西(都城)
事務局長	森川 護	B T V (株)	社長室長	県西(都城)

設立総会以降、コロナ禍にあって役員改選を行っていないため、今期も現体制でスタートさせていただきます。ただし、今会期中に世話人会を開催して人選し、新体制案が固まり次第、塾生全員に文書にてご承諾をお願いすることと致します。

## 【事務局】

BTV株式会社内

〒885-0071 宮崎県宮崎市中町1街区7号

TEL.0986-27-1700 FAX.0986-27-1600

E-mail:m-morikawa@btvm.co.jp

携帯電話 090-7530-1777(森川)

## 経営の原点「稲盛経営 12 カ条」

1. 事業の目的、意義を明確にする
2. 具体的な目標を立てる
3. 強烈な願望を心に抱く
4. 誰にも負けない努力をする
5. 売上を最大限に伸ばし、経費を最小限に抑える
6. 値決めは経営
7. 経営は強い意志で決まる
8. 燃える闘魂
9. 勇気をもって事に当たる
10. 常に創造的な仕事をする
11. 思いやりの心で誠実に
12. 常に明るく前向きに、夢と希望を抱いて素直な心で

【出展】 稲盛 和夫 OFFICIAL SITE:京セラとKDDI、JALを経営する中で、  
会社経営を成功に導く実践項目を 12 カ条にまとめたものです。



# 稲盛会計学 7つの基本原則

稲盛会計学では、経営の実態を正しく把握し、発展へと導くために実践的な「7つの基本原則」を掲げています。

## 1 キャッシュベース経営の原則

「キャッシュベース経営の原則」とは、「お金の動き」に焦点をあてて、シンプルな経営を行うことである。現代の会計学では、複雑化する一方であり、経営の実態がわかりにくいものになっている。経営の実態を正しく伝えるという会計の原点に戻るなら、もっとも重要な「キャッシュ」に着目して、それをベースにして正しい経営判断を行うべきである。

## 2 一対一対応の原則

会社経営においては、必ずモノとお金が動く。その時、モノまたはお金と伝票が、必ず一対一の対応を保たなければならない。この原則を「一対一対応の原則」と呼んでいる。この原則を徹底することによって、毎日の伝票の数字の積み上げが、そのまま会社全体の実際の姿を映し出す数字になる。

## 3 筋肉質経営の原則

企業を人間の体に例えるなら、ぜい肉（ムダな資産等）のまったくない健全な「筋肉質の企業」をめざすべきである。そのことを「筋肉質経営の原則」と呼び、京セラ会計学のバックボーンと位置づけている。

## 4 完璧主義の原則

「完璧主義の原則」とは、妥協を許すことなく、あらゆる仕事を完璧にすることを指すものであり、経営において実践すべき基本的な姿勢である。特に会計においては100%正しい数字が求められる。

## 5 ダブルチェックの原則

「ダブルチェックの原則」は、経理のみならず、あらゆる分野で、人に罪をつくらせない「保護メカニズム」の役割を果たす。伝票処理や入金処理を一人ではなく必ず複数の人間でチェックするというダブルチェックのシステムは、業務の信頼性と、会社組織の健全性を守ることになる。

## 6 採算向上の原則

企業会計にとって、自社の採算向上を支えることは、もっとも重大な使命である。京セラでは「アメーバ経営」と呼ばれる小集団独立採算制度を用いることにより、全従業員が採算の向上に貢献している。

## 7 ガラス張り経営の原則

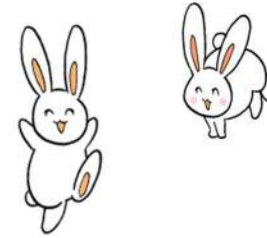
経営者と社員の信頼関係を構築するためには、会社の置かれている状況を包み隠さず社員に伝えることが必要であり、経営を「透明」なものにしなければならない。経営トップだけでなく、社員にも自社の状況がよく見えるようにすることが大切である。

さらに、会社は、株主、投資家などの外部の関係者に対しても、自社の状況を正しく伝えなければならないだけに、外部に対するフェアなディスクロージャーが不可欠である。

## 心を高める、経営を伸ばす

### 困難に打ち勝つために：希望を失わない

今でこそ私は、「心で思った通りに現象は現われる」と信じているのですが、社会人となった頃は、やることなすことうまくいかず、とてもそのようには考えられませんでした。しかし、そんな苦しい中でも私は明るさと希望だけは失いませんでした。そのころ私は、床が抜けそうなオンボロ寮の二階に住んでいました。畳の表も裏もなく、わらがぼうぼうとむき出しの六畳間でした。そこに七輪と鍋を持って来て、毎日自分で炊事をしていました。会社での研究も人間関係もうまくいかず、日が暮れると寮の裏の桜並木が続く小川へ一人で出かけていきました。そして、小川のほとりに腰かけて、唱歌の「ふるさと」をよく歌ったものでした。心の痛みが積もり積もって、どうにもならなかったのです。私は思いきり歌うことで、自分を元気づけていたのです。そして気分を一新して、次の日にはまた会社へ出かけて懸命に働きました。悩みは、いつでも、誰にでも、どこにもあります。しかし、そういう状況の中でも、気分転換を図り、明日への希望と明るさだけは失わないようにしなければなりません。



## 故郷（ふるさと）

兎（うさぎ）追いし かの山

小鮒（こぶな）釣りし かの川

夢は今も めぐりて

忘れがたき 故郷（ふるさと）

如何（いか）に在（い）ます 父母

恙（つつが）なしや 友がき

雨に風につけても

思い出（い）ずる 故郷

志（こころざし）を はたして

いつの日にか 帰らん

山は青き 故郷

水は清き 故郷